

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>【4 1 住宅、宅地】2週目</p>
中沢主幹	<p>※別紙検討シートに基づき②の基本的考え方、③の修正部分及び⑤のについて説明</p>
中川部会長	<p>前回までのおさらいということで確認したいが、町営住宅は現段階の計画で今後増やす考えはないか。</p>
中沢主幹	<p>今のところ、増やす考えはないが、長寿命化計画や住生活基本計画の中で適正な管理戸数等について、建替えが必要と判断されれば出てくることもある。 また美園、美英、美富の一部については用途廃止の予定である。</p>
中川部会長	<p>借上げの構想も現段階ではないのか。</p>
中沢主幹	<p>先ほどの計画とも関係するが、現段階ではない。</p>
中川部会長	<p>前回の意見ではペットを飼えるようなとか、単身向けの住宅をとという意見があった。民間のアパート含めての需給バランスはどうみているか。</p>
中沢主幹	<p>具体的な数字は抑えていない。</p>
中川部会長	<p>今回我々の建設部会のキーワードは「集」ということでコンパクトシティという考え方を目指して少し街中に人を集めるという手立てができないかということがコンセプトとなっているが、町営住宅はまさに住環境を中心市街地を街中に持っていくは有効な手段かと思うが、土地の制約やら予算のことなどいろいろな問題もあるかと思う。</p>
宮田委員	<p>コンパクトにまとめていく、いわゆるコンパクトシティみたいな発想だが具合的にどういう手法でしていくのか正直思いつかない。</p>
中川部会長	<p>他の町での成功例聞いたことない。言葉としてはキーワード的に使われているが言うほど簡単ではない。現実的には難しい。トレンドであることは間違いない。</p>
渡辺委員	<p>都市計画に関わってくるかと思うが、人の集まるもの持ってくるのが1つの方法だと思う。商業施設だと街中にはなかなか難しいので、公共施設、を持ってきて、周りが集まってくるのではと思う。現状としては行政がそういう体制を作っていく必要があり、それに商工会とか団体も協力していくのが都市計画ではないかと思う。 例えば庁舎を新築する時、街中に持て来てその中に商業施設を作るとか思い切った政策が必要かと思う。</p>
中川部会長	<p>公共施設というくくりで改めてもう一度建設部会で議論を行いたいで設定してほしい。</p>
事務局（那須）	<p>調整したい。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
渡辺委員	公営住宅の話がでていたが、バリアフリーについても新しい住宅と古い住宅では差があるが、今後どのように考えているか。
中沢主幹	エレベーターも含めて検討しなければならない。住宅マスタープランや、公住基本計画、長寿命化計画含めてその中で、ニーズも含め検討しなければならない。
中川部会長	住宅マスタープランはいつまであるのか。
中沢主幹	平成28年度策定となる。上位計画に総合計画があるのでそちらが先行するが、長寿命化計画とあわせて策定することになる。
渡辺委員	空き家を解体させて更地にすると税金増えると言っていたが、そういう計画あるのか。
中沢主幹	危険だと言われるものを特定空き家として指定するが、簡単ではない。協議会みたいなものを作ってそこで判断して、特定空き家として指定していく。 来年度の税制改革で古い住宅が建っていることでの税金の軽減は撤廃されるようだ。
中川部会長	町として空き家条例は作る予定はないか。
中沢主幹	条例は作らない。今の特別措置法の中で市町村にかなり権限がきているので、今後5月末に国のガイドラインが示されるのでその後必要であれば判断することになる。
中川部会長	空き家対策の調査はいつ実施するのか。
中沢主幹	今年度はできないので次年度以降3年間の中で空き家対策の計画作ることになっているのでその中で検討する。
中川部会長	取り壊し費用は多額なので解体できないなどの状況もあるので、土地流動化の政策で何らかの手を打っていく必要があると思っているが、例えば解体費用に助成するなどの必要があるのではないか。 税制面の優遇か解体面の助成かどちらがいいか分からないか、何らかの政策は必要では。
矢萩部長	他の市町村でも実際に助成している例もあるので、今後避けて通れないかなと担当としては感じている。
事務局（那須）	今言われたようなことは、現計画に入っていないが、持ち帰って検討する余地はあるか。
中川部会長	中心市街地の活性化については、全部会に関わるので広く議論しなければならない。学校の再編等によっても変わってくる。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
高田委員	土地の売買にしても空き家があれば、売買が進まない等のこともあるので、何らかの対策必要。
山岸委員	土地を買うにしても空き家があると、解体費用みてくれないと、買い手が見つからない。また解体費用だけでなく、地盤が悪いところにも助成があると助かる。
中川部会長	実情としてそういう声があることを理解してほしい。何らかの施策がうてれば、経済活動が活発化していくのでは。リフォーム事業などは、町の工務店さんなどはありがたいと政策だと思っているが、次は新築物件に対して検討していただきたいと思う。
渡辺委員	今、リフォームでお金出しているが、その中で解体費を出すとかできるのではないかな。
中川部会長	道路などの更新時期を迎えており、街中に人を集めることにより、更新のコストを縮減することもできるかもしれない。この町をダイナミックに変えるなら公共施設の在り方と共に、土地の流動化の策を打っていく必要がある。
渡辺委員	用途地域の変更については人口が減ったからできないとのことだったが、地方創生と併せて持っていくことはできるのではないかな。
矢萩部長	空き家対策のガイドラインが今後出るので、土地の流動化とか、地方創生と絡めた形で出るのではないかと期待をしている。
中川部会長	単に危険対策だけではなく、地方創生につながるようなことを期待している。 美幌町独自の対策打つことは可能だと思うので検討していただきたい。
事務局（那須）	これが2周目ということで、何もなければ⑤が第6期の基本計画となることになるが、先ほどの空き家解体の助成のことを取組内容として盛り込むかどうかだが、検討ということでも余地はあるか。
中沢主幹	今後、総合戦略の絡み出た時やガイドライン出た段階で盛り込む余地はある。
【44 上水道】2週目	
御田主幹	※別紙検討シートに基づき②の基本的考え方、③の修正部分及び⑤のについて説明
中川部会長	白書を見ると、水道行政に関しては満足度は高いことが分かる。町民が気になるのは水道料金だと思うが、水道料金の管内の比較はどうか。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
矢萩部長	会計制度は企業会計で独立採算制であり、一般会計からの繰り入れはほとんどなく、徹底したコスト削減を行っている。料金水準は高い低いはあると思うが、現在は資料持っていないので分からない。
渡辺委員	現状課題で重要給水施設への給水を確保という話をされていたが、どういふことで対応していくか。
御田主幹	耐震化ということで世間的に国からも言われているが、管のすべてとなると莫大な費用がかかるので、メインの管は耐震化していかなければならない。重要給水施設、例えば国保病院は水がないと困るので、受水槽は持っているがそれでは足りないとするならば、常に水を送れるようにしていきますよということ、そのルートの耐震化を進めていこうとしている。
中川部会長	市街地の管が入っていないところは自分で入れなければならないか。
御田主幹	そのとおりである。
中川部会長	その分高上りになってしまうということになるので、結局既に既存の設備が入っているところの方が、コスト的には安く済むということになる。
大沼委員	水源地の監視システムが導入されていないのが意外であった。
御田主幹	9.11以来のテロ以降全国的にも水源のことが注目され、検討をしてきた。電線を引くとなると何千万も経費がかかり、また現状がなかなか人が出入りできないところであり整備に至っていなかった。最近ではヘリコプターみたいなものもあり、経費もなるべくかけずにできる方法も、検討していけたらなと考えている。
宮田委員	重要なライフラインであることは間違いないので、人口が減ったりして料金収入が減る中、施設の補修とか更新の経費はかかると思うが、水道料金下げられなくても上げないようにしてほしい。
中川部会長	人口減少の問題で我々に将来突きつけられる問題だと思う。これ対してどうするかという議論が必要になってくる。
矢萩部長	平成6年以降料金改定していないが、公営企業としての企業努力を怠らないようにし健全経営に努めたい。